

あいち支部

発行

2017年
8月10日(金)

NO: 24号

発行責任者

全労連・全国一般労働
組合愛知地方本部
あいち支部
執行委員長：市場

大会を前にして委員長抱負

反転飛躍への第一歩となる大会へ

5つの組合活動の基本を土台に

あいち支部の組合員の皆様、猛暑の中日々苦労様です。

8月末から10月初めにかけて、職場(分会)、あいち支部、愛知地方本部、中央と定期大会の時期を迎えています。あいち支部は昨年12月に定期大会を開催し、会計処理問題への対応や過度に専従に依存した支部運営を巡る意見の相違から、あいち支部結成以来初めて、委員長・書記長の対立候補が立ち、投票で選出されました。新執行部では組合活動の土台である「5つの組合活動の基本」をまず、執行委員会からと

- ① 三役会議、執行委員会を定例化、三役会議80〜100%、執行委員会60〜92%の出席率で毎月1回開催。
- ② 執行委員会前には15分間「学習の友」読み合わせ。
- ③ ニュースを2年ぶりに1月

より毎月発行し個人組合員全員にも郵送。

④ 全職場・分会訪問を行い、各職場・組合員の抱える問題に執行委員が分担して対応する。など短期間で大きな変化を作り出してきました。

職場でも日本アクリル化学分会では、ここ2年ほどで加入した新しい組合員を対象とした組合員教室が定期的に行われ、脱線しながらも和気あいあいと学習を進める活動を。女性ユニオン

第63回愛知母親大会に参加して

7月23日愛知母親大会が開催され、午前中、全国一般女性部からは寺井(安倍「働き方改革」)でどうなる 私たちの仕事と暮らしの分科会：下右写真)、石原は「蔵が並ぶ四間道と屋根神

分会でも、連続学習会を自主開催。ナトコ労組では、何年かぶりに定期大会と最後の職場復帰組合員の送別会を内海のホテルで一泊開催するなど、職場の団結を強める取組も企画されています。

国内情勢に目を転じると、安倍政権は国民の声を無視し、秘密保護法、安保法案、共謀罪法を矢継ぎ早に強硬成立させ、改憲をも押し進め、「戦争できる国へ」と躍起になっています。こうした強権姿勢に対する国民の批判が東京都議選での自民党大敗北や内閣支持率20%台への下落などに示されています。一方、労働組合としては、一部の古参組合員らの集会参加にとどまり、十分にこうした安倍内閣の暴走を許さない闘いに参加できていないのが現実です。

各職場・分会定期大会を契機に「5つの組合活動の基本」の確立を土台に反転攻勢・組織の拡大と団結強化に打って出ようではありませんか。

(執行委員長 市場丈規)

様」の見学分科会)に参加しました。見学分科会は、国際センターからポランティアガイドさんと一緒に屋根神様や古い町並みを見ながら歩きました。円頓寺商店街を抜けて堀川にかかる五条橋へ。(屋根神様です)堀川で最も古い橋のひとつで、慶長5年に清須から移されたそ



うです。橋のたもとには「弁慶湯」という銭湯の跡があります。戦争中は第六連隊の兵士が入りに来るので、兵士たちの家族が一目会いたいと五条橋に並んで



待ったそつです。また戦争の為に火を炊くための木材が手に入らず営業できないことがしばしばだったとか。堀川の脇は「美濃路」で、東海道を使わない大名や姫たちが通ったとのこと。古い町並みが大好きな私はこういう歴史にも触れることができて最高でした。午後の全体会は北区の志賀中学合唱部のすばらしい合唱が始まり、記念講演は弁護士の方の宇都宮健児さんの「だれもが主人公ー希望にあふれた社会に変える」でした。

(女性ユニオン分会 石原)

愛知共済会主催
今年もやります
ハゼ釣り大会

＝奮って参加しよう！＝

★愛知共済会のハゼ釣り大会が今年も開催されます。9月24日、日曜日です。（右記ちらし参照）

参加申し込みは、地本で受け付けています。9月20日までに申し込んで下さい。



★釣りといえば、あつた分会

ハゼを釣り上げ、豪華賞品をゲットしよう！今年も碧南です！

2017年愛知共済会 第21回 ハゼ釣り大会

●日 時 9月24日（日） 雨天決行

※但し、当日の午前0時に大雨・強風の注意報発令中の場合は中止

- 受付開始 午前7時00分～9時00分
- 審査開始 午前10時30分から

●釣り場 碧南海つり公園（愛知県碧南市港南町2）

※お車の方→（名古屋方面から）
■知多半島道路（有料）阿久比IC下車、東へ約7km→衣浦大橋東交差点を南へ約10km→港南町一丁目から2つ目の交差点右折 つきあたりを右折（釣りひろ場の案内） また突き当たりを右に曲がったところが駐車場 ※愛知漁協の「のぼり」が目印です。
・電車の方→（名鉄三河線「碧南駅」下車 送迎車で）下記の携帯にご連絡下さい。

●受付（審査）場所 現地本部（駐車場テント）

- ◇参加費 おとな1人 300円（小学生以下は無料）
※参加者全員に参加費＝粗品をお渡しします。
- ◇参加方法 現地集合（必ず受け付けしてください。受付されないと審査の対象にはなりません）
※エサ・釣り具などは各自で準備してください
- ◇審査・商品
対象魚 ハゼ：優勝、レディース賞、ファミリー賞、ブービー賞などなど
充実の豪華賞品をご用意しています。
他魚賞：こちらもどうぞご期待！！

今年度の最低賃金：愛知は871円に…
大幅引き上げにはほど遠く
格差拡げる答申に怒り！

この目安額がそのまま各地方に適用されれば、最高の最高額は東京の958円（26円アップ）、最低額は宮崎、沖縄の736円（22円アップ）となります。これにより、最低賃金の地方間格差は218円から222円へとさらに広がることとなります。

格差と貧困の広がりが生んだ消費不況。その打開策となる最賃の大幅引き上げから目を背け、地域経済疲弊の元凶でもある地

7月25日夜、中央最低賃金審議会（中賃）は第4回目安小委員会で、おいて、今年度の地域別最低賃金の目安として、全国平均で25円引き上げを行う答申を出しました。

に強者がいます。7月の下旬にあつた分会の3人はイサキ釣り（船つり）に行つてきました。暑い中、熱中症にもめげずビールも飲みながらひたすら魚影を求めて 忍耐、修行、努力！釣果はいさき46匹他で大漁でした。（上写真：釣果を前にハイポーズ）

ランク	目安額	地 方
A	26	埼玉 千葉 東京 神奈川 愛知 大阪
B	25	茨城 栃木 富山 山梨 長野 静岡 三重 滋賀 京都 兵庫 広島
C	25	北海道 宮城 群馬 新潟 石川 福井 岐阜 奈良 和歌山 岡山 山口 徳島 香川 福岡
D	22	熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

域間格差をさらに広げる答申を出しました。
（中央本部記事引用）

今後の予定

- 8月19日（土）地本評議委員会
- 8月26日（土）あつた分会会議
- 全国一般中央定期大会（27）
- 9月2日（土）ナト「労組大会」
- 9月16日（土）会計監査
- 9月18日（月）アクリル分会大会
- 9月24日（日）愛知地本定期大会
- 10月1日（日）第33回あいち支部定期大会

編集後記

盛夏の候、組合員の皆さん暑さにやられないように注意しましょう。8月ですと、昨年までは全国一般のビアパーティーが開催されていましたが、諸般の事情で今年はありませんでした。

今月であいち支部の年度も終わります。執行部は大会に向けての準備に追われています。

今年度の機関誌は本号で一応終了予定です。配布などで不手際がありました。来期は新執行部に改善を期待したいと思います。期限指定の原稿依頼に添えて頂いた皆様には御礼申し上げます。

定期大会の回数に誤りがありました。次回の定期大会は第33回ですので訂正いたします。

(U)